

<p style="text-align: center;">しかはま自然観察会</p> <p style="text-align: center; font-size: 2em; font-weight: bold;">のらえもん</p> <p style="text-align: center;">『人も 自然も みんなともだち !』No.特</p>	<p>代表責任者 古高 利男</p> <p>☎270-1132 我孫子市湖北台2-14-7</p> <p>☎090-7275-9890 2014, 11, 15~17</p>
--	---

第特回活動「武尊山事前調査」

・・・次年度のキャンプのときに、武尊山登山をメインテーマにしました。そのための、事前調査に大人3人で出かけました。その時の様子です。

1, 日 時： 2014年11月15～17日

2, 場 所： 武尊山登山

3, 宿 泊： 関ヶ原

4, 参加者： 栗原、春日、古高

5, 活動の様子

○15 (土) 天気：曇りのち雨・雪

今日は古高だけの行動だ。森林塾青水の茅だしに参加するつもりで来たが、一人バスに乗り、師入のバス停で降りて雨の中を歩いている内に気分が変わってきた。圧倒的な「静寂」の中の師入集落を、傘をさして歩いている。と、傘が重くなる。雪が積もっているのだ。横なぐりのみぞれが、視界を遮る。野鳥の声だけが、音として聞こえてくる。

古民家へ向かう途中で吉沢さんに会い、家を見せてもらう。薪ストーブを囲みながらの談笑は最高だ。吉沢家族には、がんばって欲しいと思った。

8時過ぎに、栗原・春日が車で到着。すぐに夕食をとる。

○16 (日) 天気：曇り、視界悪し

武尊山に登る日だ。

6：30 武尊神社でお参りをして出発。雪が残っている。広い林道。

7：30 分枝。雪の上に大きな足跡がくっきりと続いている。犬ではなさそう。ならば・・・？その方向を止め、左の手小屋沢を登ることにした。

9：15 手小屋沢避難小屋。雪が深い！回りは全て雪に覆われている。先人の足跡がわずかに確認出来るだけだ。

10：15 1800m付近だろうか？視界は益々悪くなる。ルートもはっきりしない。引き返すことにした。

11：00 手小屋沢避難小屋で昼食。円筒形の小屋で、窓はない。明かり取りに、入り口をあけはなったままだ。チキンラーメンをつくったり、ウイスキーを飲んで身体をあたためたり・・・。

12：00 小屋出発。

13：20 手小屋沢分枝。

14：30 武尊神社。裏見の滝を歩いてから照葉荘の温泉に行く。

○17(月) 天気: 晴れ

山は雪。雪の上を歩いても、キャンプの時の下調べにはならない。

「湯テルメ・谷川」で、ぬるい露天風呂に1時間以上浸かりながらとりとめもなく話す。このゆっくりさは、いい！！

